

## 【2017年6月から2018年11月までリハビリテーション部にて外来心臓リハビリテーションを受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

### 【研究タイトル】

良好な運動耐容能獲得のために必要な当院における6分間歩行距離の検討

### 【研究背景・目的】

運動耐容能(最高酸素摂取量)\*1が5 Metabolic equivalents (以下、METs) \*2未満のものは、状態が悪化するリスクが高いと言われており、5METs以上の運動耐容能を獲得することが心臓リハビリテーション(以下、心リハ)の一つの目標です。

6分間歩行距離は、その運動耐容能と関係が強く生命予後にも影響している\*3と言われています。しかしそれらの先行研究では健常者、欧米人を対象としたものが多く、また当院の心不全患者の平均年齢は10歳程度高齢であること、心肺運動負荷試験(以下、CPX ; Cardio Pulmonary Exercise test) \*4との運動種目が異なっているなどの現状があります。

そこで今回、運動耐容能が5METs前後での6分間歩行距離、その他の検査結果や運動能力の差を調査することで、5METs以上を目標とした心リハにおいて評価すべきポイントの検討、そして心リハの内容や在宅での運動指導の質向上に活かしたいと考えています。

\*1:運動耐容能とは最高酸素摂取量とも言い、CPX検査の負荷に対して最大限努力したときの体力のことで、単位をMETs(メッツ)で表します。

\*2:METsとは、活動・運動を行った時に安静状態の何倍の代謝(カロリー消費)をしているかを表しています。

\*3: Jannis V. PaPathanasiou, ElEena iliEVa, Blagoi MarinoV,et al:Six-Minute Walk Test: An Effective and Necessary Tool in Modern Cardiac Rehabilitation. Hellenic J Cardiol 2013; 54: 126-130

\*4: CPX検査とは、マスクを装着して自転車運動での負荷にどれだけ耐えられるかを検査し、客観的に体力を評価するものです。

## 【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、2018年12月1日から2019年7月31日
- ・対象：2017年6月7日から2018年11月31日までに外来心リハでCPX検査を受けた患者さん
- ・取得情報：
  - 診療・リハビリテーションカルテから以下の情報を収集する。
    - 1) 基本患者情報・・・年齢・身長・体重
    - 2) CPX・・・最高酸素摂取量、最高酸素摂取量時のMETs、最高酸素摂取量時の自転車の負荷量、負荷量に対する酸素摂取量の増加度合い、呼吸での二酸化炭素の吐き出しやすさ、息切れが強いときの呼気終末二酸化炭素分圧、酸素摂取効率勾配
    - 3) 心エコー・・・左室駆出率(収縮能)、E波減衰時間、E/e' (拡張能)
    - 4) 身体機能評価・・・6分間歩行距離、握力、5m歩行速度、過去6ヶ月以内で2～3kg以上の体重減少の有無、易疲労性の有無(最近2週間の疲労感)、身体活動(定期的な運動の有無)

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20円＋消費税

## 【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 リハビリテーション部 井本 俊之

## 【問い合わせ先】

飯塚病院 リハビリテーション部 井本 俊之、石井 敦  
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83  
TEL：0948-22-3800（代表）